MR 混合ワクチン

対象　**１期:1 歳～2 歳になる前日まで**

２期:小学校就学前１年間(H31.4.2～R2.4.1 生まれの方)

※令和８年３月 31 日まで

麻しん(はしか)とは

麻しんに感染した人の「せき」や「くしゃみ」などで麻しんウイルスなどが飛び散り、それを吸い込むことにより感染する病気です。**麻しんウイルスは非常に感染力が強い為、ワクチンによってあらかじめ免疫を作り、予防することが対策上最も重要です。**気管支炎、肺炎、中耳炎、脳炎などの合併症を発症することもあり、現在でも年間に数十例の死亡例が報告されています。

風しん(三日はしか)とは

風しんに感染した人の「せき」や「くしゃみ」などで風しんウイルスなどが飛び散り、それを吸い込むことにより感染する病気です。感染力は麻しんウイルスよりも弱く、症状がはっきりしない場合もあります。しかし、症状がない場合もある為、**知らないうちに周囲へ感染させてしまう恐れ**があります。更に、大人がかかると重症になることが多く、特に**妊婦が風しんにかかると赤ちゃんが先天性風しん症候群という病気をもって生まれる危険性**があるため、子供のうちに免疫をつけておく必要があります。

＊＊先天性風しん症候群＊＊

妊娠初期の妊婦が風しんに感染すると、風しんウイルスが胎児に影響して、眼や心臓、耳、発達の遅れ等の障害がもつ子どもが生まれてくる可能性があります。そのほかに新生児期に現れる症状として、低出生体重、貧血、肺炎、脳炎などがあります。